

『どうにも』 作：ポチ子

『どうにも』 作：ポチ子

どうにも、

上手く生きられないな。

居心地のいい、

家にずっと籠っていたい。

いつでも、

一人ぶかぶか浮いている。

いっそのこと天井にひつついて、

皆を見下ろせたらな。

それはそれで寂しいのだろうけど、

なにも出来ないよりはマシ。

歩幅を合わせられないのなら、

最初から歩かなければ良かった。

置いて行くなら、

はじめから教えてくれればいいのに。

どうせどうせ、

こうなることは決まっていた。

どうにもできないな。

どうにもできなかつたな。